

MOOBIUS8

Cost Estimation System for Public Building Works

公共建築積算システム

MOOBIUS8

■動作環境

- 【推奨OS】
Windows11以降/Windows Server2019以降のOS(日本語版)
- 【CPU】
各OSでの推奨スペック以上
- 【メモリ】
8GB以上
- 【ストレージ(HDD/SSD)】
年度使用量(全積算体系)1県あたり約1.8GB、北海道約11GB、全国約97GB
- 【ディスプレイ解像度】
1280×800ドット以上
- 【ネットワーク環境】
インターネットが使用可能であること
- 【インターネット】
推奨:光回線(※WEB認証、システム更新使用時)
- 【必要ソフト】
・WEB標準に準拠したブラウザ
(※Microsoft Edge/Chrome/Firefox 推奨)
・Microsoft Office(※Excel出力等が必要)
・Adobe Reader(※PDF連動等が必要)
- ※当カタログに記載のスペック等は予告なく変更する場合がございます。

■お問い合わせ先(販売元/取扱代理店)

株式会社 大田商会

〒063-0811 札幌市西区琴似1条2丁目7番1号
TEL 011-688-6430 FAX 011-688-6431

【開発元】

吉備システム株式会社

〒700-0021 岡山県岡山市北区国体町1-5

TEL:086-256-9301

FAX:086-256-9302

MAIL:gyoumu@kibi.co.jp

【受付時間】

9:00~17:30

(土・日・祝除く)

■弊社製品情報はこちらをご覧ください。

<https://www.kibi.co.jp/>



■弊社製品情報はこちらをご覧ください。

<https://www.kibi.co.jp/>

積算をもっとスマートに

メビウス8は、近年複雑化する積算基準にも対応。日々システムの改善点を模索し、顧客視点に立つことで「ユーザビリティ(使いやすさ)」を向上させてきました。積算をよりスマートに行えるように、機能面も充実しています。

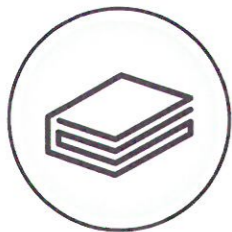
建築積算の常識がメビウスで変わる

01 オンデマンド



歩掛/単価データは、必要な時に必要な分だけ自動的にダウンロード。更新作業の手間も省け、常に最新の状態で積算が可能です。

03 書庫管理



積算に関する共有事項やファイルなどサーバーへ簡単にアップロードできます。積算ノウハウを社内共有できるため、全体の精度向上が見込めます。

02 スピード



従来のメビウスから、処理速度が格段に向上しました。入力→計算→印刷の積算過程もストレスフリーで積算業務の負担軽減に繋がります。

04 自動積算



取り込んだ設計書は、分析・履歴データとのマッチングにより、積算データを自動生成。学習機能により過去の積算内容も蓄積されていきます。

公共建築工事

公共住宅建築工事

新営工事

官公庁が発注する庁舎や学校、図書館等の公共建築物に関する工事において、建築物の新築・改築・増築工事などを指して「新営工事」と称します。メビウスでは作業区分の選択肢として「新営」を選び、配下に積算データを計上していきます。



改修工事

公共建築工事における「改修工事」とは、原状回復や建築物などの模様替え・修繕などを行う工事を指します。メビウスでは作業区分の選択肢として「改修(全館無人)」「改修(執務並行)」を選ぶことで、資材搬入や撤去物搬出時における制約による作業効率低下などの補正を積算データに反映できます。



撤去工事

撤去工事に関しては、メビウスでは作業区分の選択肢として「撤去(再利用する)」「撤去(再利用しない)」を選ぶことで、各々の補正が積算データに反映されるとともに、新営工事の構成から材料費を除いた状態で代価が計上されます。



シームレス化で効率の良い 建築積算 オンデマンド化で「必要なデータ」を「必要なときに」



建築積算の流れ

メビウス8は「シームレス化」「オンデマンド化」により、工事登録→内訳作成→共通費算定→自動でダウンロードし、設計書取り込み後も設計書（PDF）の連動表示で入力業務をバック

積算書出力までスマートに積算業務を行えるシステムへ進化しました。単価などの必要なデータは、工事情報入力の際にアップします。アシスト機能で安心の共通費算定、幅広い出力形式/帳票フォームで発注者に合った積算書出力が可能です。

STEP ① 工事登録



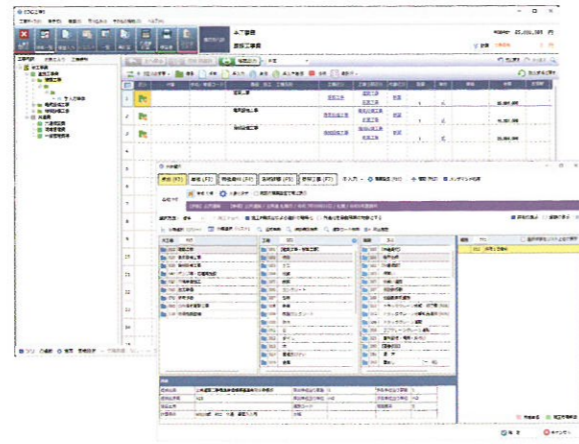
●階層パターンの選択

発注者の設計書様式に合わせて「工事種別」「種目」「科目」「中科目」「細目」から内訳の階層パターンを選べます。また選択した階層の設定内容も記憶できるため、次回工事作成の際は、同じ設定で設計書を作成できます。

●補正・経費の設定

工事情報の作成時に補正や経費条件の設定が可能です。設計書に関連する基本情報・設定項目を1カ所へ集約することで、設定内容の管理もしやすくなります。

STEP ② 内訳作成



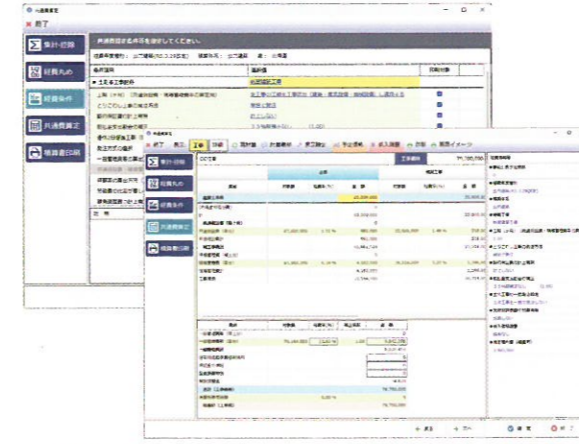
●工事区分/工事分割区分/作業区分の設定

「建築工事」「電気設備工事」「機械設備工事」「昇降機設備工事」から工事区分の設定が可能です。また工事分割区分、作業区分の設定により、異なる工事費目/作業形態で工種の積み上げ入力ができます。

●ワンクリックで工事価格算出

内訳画面からワンクリックで、積み上げた直接工事費を基にした工事価格が簡単に算出できます。工事価格を把握しながら、調整した積み上げ入力が可能です。

STEP ③ 共通費算定



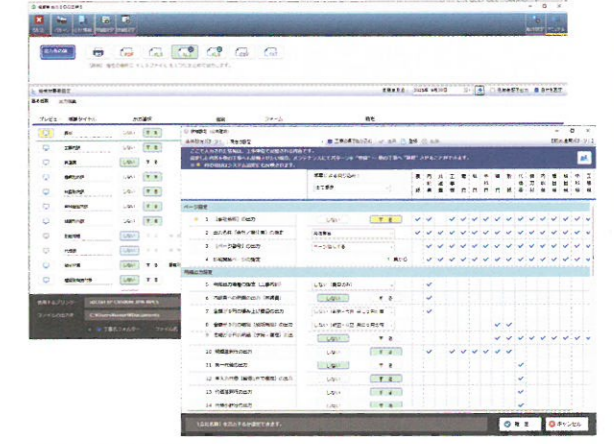
●経費控除/丸め/条件の設定

経費率対象除外項目に設定しているデータは、控除額が自動集計されます。各設定項目の丸めは、初期値設定で配信済みです。経費条件も工事区分、工期、とりこわし工事の発注方法など、細かい設定が可能です。

●工事分割区分別に算定結果算出

工事区分に加え「新営」「改修」「とりこわし工事」「リース料等」「処分費」「率対象外」の工事分割区分別に経費率や算定結果を確認できます。

STEP ④ 積算書出力



●様々な出力形式/帳票フォーム搭載

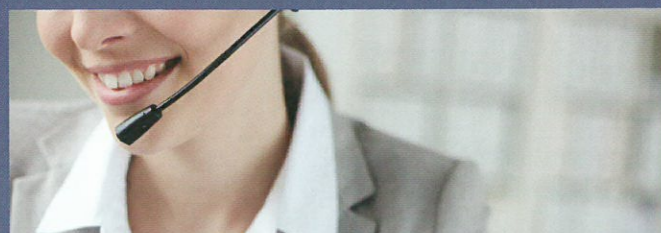
出力形式はPDF、XLS、XLS（1シート）、XLS（計算機能付き）、CSV、TXTファイルから用途にあったファイル出力が可能です。帳票フォームも充実しており、出カイメージはプレビュー表示で確認してから出力できます。

●出力設定のパターン登録

設計書様式に合わせて積算書の出力条件（ページ設定/明細出力設定/項目出力設定）を細かく設定できます。工事単位や他工事への適用も可能で、パターン登録できます。

安心サービス

- 万全のアフターフォロー
- 遠隔操作によるリモート対応
- システム/データ/お知らせ等の配信



対応データ

- 国土交通省公共建築積算基準
建築工事、電気設備工事、機械設備工事
- 住宅建築積算基準
建築工事、電気設備工事、機械設備工事
- 防衛省（建築）
電気設備工事、通信・情報設備工事、機械設備工事通信工事
- 下水道設備（ポンプ場・処理場）
建築工事、電気設備工事、機械設備工事

対応工事種別

- 建築工事
仮設、タイル張り、壁紙張り、ガラス取付け、ドア・ふすま取付け、建物外部の塗装、樹木の植え付け等
- 機械設備工事
配管工事、保温工事、ポンプ・ボイラー・タンク・冷凍機・厨房機器据付け等、洗面化粧ユニット・浴槽（据置形）等（公共住宅建築）
- 電気設備工事
配線工事、蛍光灯、時計、インターホン・テレビアンテナ・太陽光発電設備（公共住宅建築）

■昇降機設備工事

昇降機設備工事の場合は、見積り計上のため歩掛が存在しません。見積り金額を入力し、昇降機設備工事に設定することで共通費に計上します。

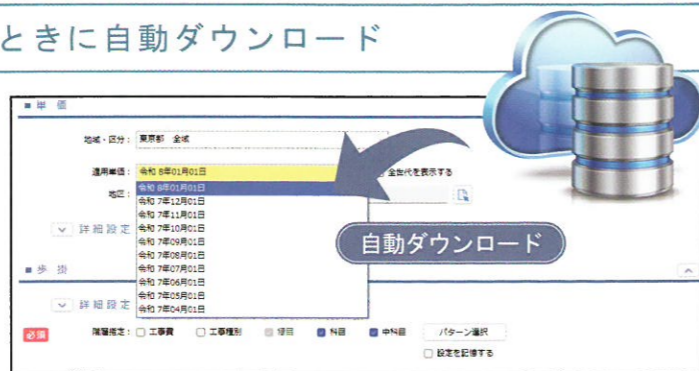
※選択する工事種別により歩掛構成や共通費の算出方式が異なります。



■ 新機能

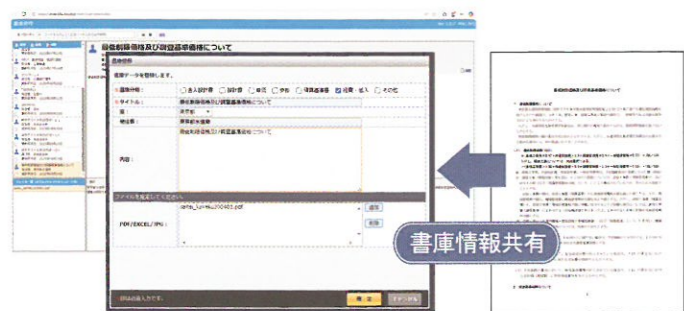
① オンデマンド機能 ▶▶▶ 必要なときに自動ダウンロード

オンデマンド処理を有効にすると、工事情報入力や歩掛・単価・物価資料検索の際、歩掛年度、積算体系、適用単価、発注者資料単価、県別設定、独自歩掛などのデータがサーバー上から自動でダウンロードされます。従来必要だった事前ダウンロードの手間を省き、利用時に必要なデータを自動取得できる便利な機能です。入力の流れの中で自動取得されるため、お客様はどのデータを更新すべきかを気にせず、よりスムーズに安全かつ確実に工事情報入力を行えます。さらに、必要なデータのみをピンポイントで取得することで、不要データ取得によるドライブ容量の圧迫を防げます。結果として、積算作業全体の効率化と、積算時間の大幅な短縮に繋がります。



② 書庫管理機能 (オプション)

設計書、単価、歩掛、積算基準書、経費・低入資料など、積算に関する各種情報・ファイルを、分類・都道府県・発注者別に書庫へ登録でき、積算ノウハウを共有できます。さらに、キーワード検索や「工事関連書庫」のチェック機能により、書庫データと関連工事は自動で紐づき、必要な情報も瞬時に確認できるため、作業クオリティが向上します。



③ 工事情報各種設定

工事情報入力画面より、設計書で指定されている積算条件(週休2日補正/労務割増/機械賃料補正/経費条件)が設定できるようになりました。必要な設定項目を1画面に集約することで、積算条件、補正値の管理/把握がしやすくなり、内訳入力や共通費算定もスムーズに行えます。



④ 単価自動引き当て ▶▶▶ 自動引き当てにより積算時間を大幅削減



おまかせ積算機能では、従来の歩掛の引き当てに加え、単価の自動引き当てが可能です。過去の積算履歴をもとに、システムが最も可能性の高い単価を推測し自動で設定することで、入力作業を大幅に効率化し、積算精度を高めます。また、従来の経験や勘に頼らず、誰でも高精度で安定した積算作業が行えます。さらに、アシスト設定により、単価の引き当て範囲を柔軟に設定できます。用途や運用に応じて自動化と手動調整をうまく組み合わせ、積算業務がより効率的で安定します。

■ 機能一覧

工事登録	新規工事成績 / 工事編集・削除 / 設計書取り込み(PDF/XLS/画像(OCR)) / オンデマンド処理 / 工事情報パターン登録 / 工事検索 / 発注者登録 / 共通化設定 / 工事退避・複写 / 編集・削除・復元 / 工種別年度設定 / 旧積算システム工事選択 / 設計書制限設定 / 週休2日補正・労務割増・機械賃料補正設定 / 発注者資料設定 / 経費条件設定
内訳作成	Undo(元に戻す) / Redo(やり直し) / 行挿入・削除・切取・貼付 / 総括・歩掛・単価選択 / 物価資料単価選択 / 明細行入力 / 歩掛・単価参照 / 手入力 / コード入力 / 集計行・小計行作成 / 取り込んだ設計書の表示(設計書取り込み) / 一覧入力(設計書取り込み) / 出典根拠表示 / 率対象外設定 / 添付ファイル設定 / 計算条件・施工条件設定 / 長期割引 / 明細出力設定 / 労務費・クレーン賃料割増 / 週休2日に伴う補正 / データ区分の変更 / 単価・数量置換 / 工事参照 / 施工日数計算 / 積算情報(単価世代)の置換 / 適用単価の再読み込み / 工事比較 / 明細No.・代価No.再編成 / 再計算 / 外注先設定 / おまかせ積算 / 行詳細情報表示 / 工事価格算出 / 外注見積 / 工事区分・工事分割区分・作業区分設定
共通費算定	共通費算定条件設定 / 集計除外 / 画面イメージ出力 / 予定価格計算 / 費目表示設定 / 計算根拠 / 低入札価格調査 / 逆計算経費シミュレーション / 共通費算定前回結果表示 / 敷地ごとの集計
積算書出力	フォーム選択 / パターン登録・適用 / PDFファイル統合 / 明細出力設定 / ページ設定 / 項目出力設定 / 動作設定 / 要素・個別・レベル指定出力 / PDF・Excel・CSV・TXT・経費計算機能付きExcel出力 / 会社情報編集 / 見積年月日設定
その他	工事管理 / 書庫管理 / ユーザー情報管理 / 歩掛・単価・物価資料検索 / 経費シミュレーション / 総合評価シミュレーション / 工事退避・復旧 / 独自退避・復旧 / メンテナンス / 積算編集履歴 / 環境設定 / 配信情報チェッカー起動 / お知らせ

■ PICKUP 機能

① 設計書取り込み / 自動積算 ▶▶▶ 設計書解析～自動積算まで入力アシスト

発注者配布の設計書(PDF/EXCEL/画像[OCR]形式)ファイルを取り込みます。取り込んだデータに対して、分析/履歴データ→マッチング→歩掛/単価引き当てを行うおまかせ積算機能や設計書表示・連動機能など、入力作業をアシストする機能が充実。

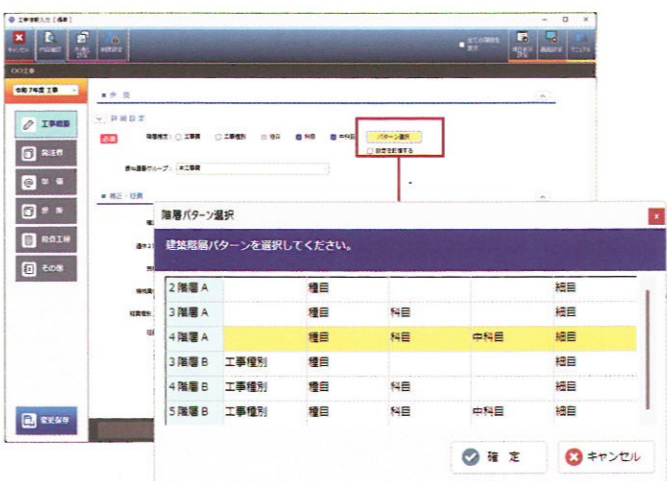


● 設計書連動表示

取り込んだ設計書を表示することで、内訳画面とPDF設計書ビューアの連動が可能です。選択した項目と連動して該当頁は自動表示され、常に設計書を確認しながら積算入力できます。

② 建築階層パターン選択

発注者により設計書の内訳構成が異なりますが、様々な組み合わせで建築階層パターンに対応しています。工事種別、種目、科目、中科目、細目から該当のパターンを選び、発注様式に合った設計書作成が可能です。



④ 経費シミュレーション

新規/既存工事を基に、直接工事費から工事価格を、工事価格から直接工事費/共通費を逆計算で算出するシミュレーション機能搭載。敷地ごとの集計はもちろん、算出した結果を工事に保存でき、積算精度が向上します。



③ 各種工事区分設定

「建築工事」「電気設備工事」「機械設備工事」「昇降機設備工事」より、該当の工事区分を設定できます。その他各区分の設定内容により経費率も異なり、建築基準に基づいた積算で様々な工事形態に対応しています。



⑤ 工事管理機能 (オプション)

作成した工事データはクラウド上で社内共有できます。自動同期/手動操作や更新時の動作方法は、運用方法に合わせた設定が可能です。データの同期状況もアイコンにより可視化され、管理も容易です。

